



2004年1月22日
株式会社フライトシステムコンサルティング

**Windows Storage Server 2003 を搭載した NAS ゲートウェイ・アプライアンス
「MaXXan SG110m and SG210m Storage Gateway Systems」の提供を開始**
～任意のストレージをすぐに NAS として活用可能、
暗号化装置との組み合わせで高いセキュリティも確保～

株式会社フライトシステムコンサルティング(本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：片山 圭一郎)は1月6日、米国マクサン・システムズ(本社：米国カリフォルニア州サン・ジョゼ、President & CEO：ビック・マハデバン)との間に締結された日本におけるマスター・ディストリビューター契約に基づき、「MaXXan SG110m and SG210m Storage Gateway Systems(以下、SG110m/210m)」の国内販売を行うことを発表しました。SG110m/210m はマクサン・システムズが提供する NAS ゲートウェイ・アプライアンスであり、Windows Storage Server 2003 を標準搭載しています。フライトシステムコンサルティングではマクサン・システムとの契約に基づき、すでにストレージ管理アプライアンス製品「SA100f」の国内販売を発表しています。今回の発表はこれに続くマクサン製品国内販売の第二弾であり、2004年2月1日に正式出荷が開始される予定です。

SG110m/210m の最大の特徴は、任意のストレージを接続するだけですぐに、接続したストレージを NAS として利用できる点にあります。NAS ゲートウェイとしての機能は Windows Storage Server 2003 によって実現。これによって Windows クライアントとの高い親和性や、Windows Storage Server の VSS(ボリュームシャドウコピーサービス)と連動した簡単で確実なバックアップが可能であるなどのメリットを提供しています。その一方で Windows の上位レイヤーとしてマクサン独自の MOS(MaXXan Operating Shell)も用意しており、極めて高い信頼性も実現しています。

またフライトシステムコンサルティングでは、オプション製品として「DECRU DataFort シリーズ」も用意しています。これはハードウェア・ベースのストレージ暗号化装置であり、共通鍵暗号 AES(Advanced Encryption Standard)の 256 ビット版という極めて強力な暗号を、高速に処理できるものです。DECRU DataFort シリーズを SG110m/210m と組み合わせることで、ユーザー毎もしくはグループ毎に設定された暗号鍵によるストレージ・データの暗号化や、Windows Storage Server 上で実行された全てのオペレーションのログ取得が可能になります。極めてセキュアな NAS 環境を、トータルな形で実現できるのです。

#

■SG110m/210m の製品概要



MaXXan SG110m

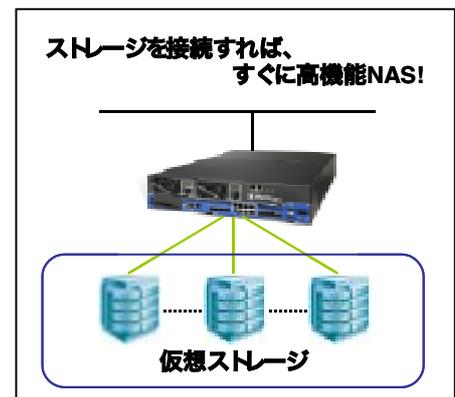


MaXXan SG210m

マクサン・システムズの「SG110m/210m」は、以下の特長を持っています。

○ストレージを接続すればすぐに NAS として利用可能

Windows Storage Server 2003 を標準搭載しており、簡単に NAS 環境を構築できます。もちろん Windows クライアントとの高い親和性を実現しており、Windows Storage Server の VSS(ボリュームシャドウコピーサービス)と連動した簡単で確実なバックアップも可能です。



○強力な SANe(Storage Application Network Engine)アーキテクチャを採用

SG110m/210m は、SANe アーキテクチャをベースに Windows Storage Server 2003 を実装しています。このアーキテクチャは複数の仮想化やスナップショットの作成、リモートミラーリング、サーバーレス・バックアップなどを、異種ストレージ混在環境で実現可能にするものです。

○高速な処理が可能

ハードウェアの心臓部には、デュアル構成のインテル Xeon プロセッサー 2.4GHz と、4GB の大容量メモリーを搭載(最大 8GB まで拡張可能)。I/O パフォーマンスも、通常の IA サーバの平均である 350MB/秒を大幅に上回る、800MB/秒を実現。極めて高速な処理が行えます。

○ストレージやネットワークとの高速接続が可能

8 ポートのファイバー・チャンネル・ポートと、8 ポートのギガビット・イーサネット・ポートを標準搭載。複数ベンダーのファイバー・チャンネル・スイッチが混在したストレージ環境にも対応できます。

○極めて高い信頼性

Windows Storage Server の上位レイヤーとして、極めて高いセキュリティと運用性を実現したマクサン独自の「MaXXan Operating Shell(MOS)」を用意。また電源ユニットとファン・ユニットは冗長化されており、稼働中の交換(ホットプラグ)も可能です。さらにクラスタ構成による高可用性確保もサポート。24 時間 365 日の連続稼働が可能

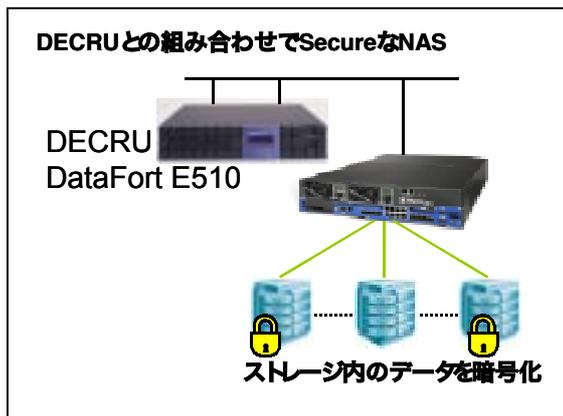
な堅牢性を実現しています。

○導入しやすさと高い拡張性を両立させた製品形態

SG110m は 2U サイズのスタンドアロン製品であり、ファイバー・チャネル・スイッチを標準で装備しているため、単体ですぐに NAS 環境を実現できます。これに対して SG210m は、インテリジェント・アプリケーション・スイッチ「MXV320」に搭載するモジュールタイプの製品であり、MXV320 のインテリジェント・スイッチに対応しています。MXV320 はファイバー・チャネル・スイッチ・ボードやアプリケーション・ボードなど、モジュール・ボードの追加による高い拡張性を備えており、テレコムや金融サービス等で要求される大規模なストレージ・システムの実現に適しています。なお SG110m には SG210m へのアップグレード・パスも用意されており、SG110m からボードを取り出して MXV320 に装着するだけで、初期投資を無駄にすることなく大規模システムへの移行が行えるようになっています。

○専用ハードウェアによる暗号化オプションも用意

フライトシステムコンサルティングでは、SG110m/210m のオプションとして「DECRU DataFort シリーズ」を用意しています。これはハードウェア・ベースのストレージ暗号化装置であり、共通鍵暗号 AES(Advanced Encryption Standard) の 256 ビット版という極めて強力な暗号を高速に処理可能。ユーザー毎もしくはグループ毎に設定された暗号鍵によるストレージ・データの暗号化や、Windows Storage Server 上で実行された全てのオペレーションのログ取得を可能にし、極めてセキュアな NAS 環境をトータルな形で実現することができます。なお DECRU DataFort シリーズの開発元である Decru 社のソリューションは、イタリア・ローマ市の市民情報保護に採用される等、高度なセキュリティが求められる分野で高い評価を受けています。



#



米国マクサン・システムズについて

米国マクサン・システムズは、拡張性の高いストレージ・ソリューションの提供を目的に、2000年に設立されたストレージ・システム・ベンダーです。ディザスター・リカバリーとNAS、ストレージ統合ソリューションをスケーラブルなネットワークで提供している唯一の企業であり、ITに対する投資効果の向上やビジネス・コンテュイニティの実現に、大きな貢献を果たしています。なお同社の詳細情報は、以下のサイトでご参照いただけます。

URL: <http://www.maxxan.com>



株式会社フライトシステムコンサルティングについて

株式会社フライトシステムコンサルティングは、システムコンサルティングやテクノロジーコンサルティング、システムインテグレーション、ソリューションプロダクトを“トータルソリューション”として提供するソリューションプロバイダです。オブジェクト指向技術を駆使した高度かつ高信頼性なシステム構築能力を持ち、マルチメディアやデジタル放送、インターネット、業務システムなど幅広い分野で活躍。また危機管理やセキュリティ、バックアップといったソリューションでも高い実績を持っています。2003年12月にはストレージ最大手のEMC Japanと業務提携を発表するなど、ストレージの有効活用に注力しています。なお同社の詳細情報は、以下のサイトでご参照いただけます。

URL: <http://www.flight.co.jp>

#

※Windows Storage Server 2003 について



Windows Storage Server 2003 は、Network Attached Storage (NAS) などのストレージ製品に最適化された、Microsoft Windows Server™ 2003 (以下、Windows Server 2003) をベースとした専用オペレーティング・システムです。導入や管理が容易な Windows Storage Server 2003 を使用することにより、企業の IT インフラストラクチャーとのシームレスな統合が可能になるばかりでなく、データの保管、バックアップといった作業を大幅に簡素化し、TCO (Total Cost of Ownership) を低く抑えながらデータの可用性を高めることができます。

詳細は <http://www.microsoft.com/japan/> よりご覧下さい。

#

今回の発表に関するお問い合わせ窓口

株式会社フライトシステムコンサルティング
プロダクト&サービス事業部 担当 下形敏彦
Tel : 03-3440-6100 (代表)
Fax: 03-5791-2241
E-mail: <mailto:sales@flight.co.jp>